

財務省第9入札等監視委員会
平成26年度第1回定例会議議事概要

開催日及び場所	平成26年9月19日（金） 大阪合同庁舎第三号館 会議室	
委員	委員 尾崎 雅俊（辰野・尾崎・藤井法律事務所・弁護士） 委員 相原 隆（関西学院大学法学部教授・同大学院法学研究科教授） 委員 中務 裕之（中務公認会計士・税理士事務所長 公認会計士）	
審議対象期間	平成26年4月1日（火）から 平成26年6月30日（月）まで	
抽出案件件数	4件	(備考)
競争入札（公共工事）	—	
随意契約（公共工事）	—	
競争入札（物品役務等）	4件	契約件名：普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（A地域：大阪圏（大阪府、奈良県、和歌山県の各全域）） 契約相手方：株式会社 国土工営 契約金額：177,431,635円 契約締結日：平成26年4月1日 担当部局：近畿財務局
		契約件名：大阪税関南港出張所他3庁舎の機械警備業務委託 契約相手方：セコム 株式会社 契約金額：1,959,552円 契約締結日：平成26年4月1日 担当部局：大阪税関
		契約件名：神戸税関管内8庁舎において使用する電力の需給契約 契約相手方：株式会社 エネット 契約金額：64,807,792円（予定調達総額） 契約締結日：平成26年6月6日 担当部局：神戸税関
		契約件名：新聞記事のクリッピング業務 契約相手方：株式会社 サンビジネス 契約金額：5,339,520円 契約締結日：平成26年4月1日 担当部局：大阪国税局
随意契約（物品役務等）	—	
応札（応募）業者数1者関連	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（A地域：大阪圏（大阪府、奈良県、和歌山県の各全域）） ・ 大阪税関南港出張所他3庁舎の機械警備業務委託 ・ 神戸税関管内8庁舎において使用する電力の需給契約 ・ 新聞記事のクリッピング業務
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>契約件名：普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（A地域：大阪圏（大阪府、奈良県、和歌山県の各全域））</p> <p>契約相手方：株式会社 国土工営</p> <p>契約金額：177,431,635円</p> <p>契約締結日：平成26年4月1日</p> <p>担当部局：近畿財務局</p>	
<p>A（大阪圏）、B（京都圏）、C（神戸圏）という地域割りはこの入札実施要項で決まっているのか。</p>	<p>当局管内をA・B・C地域に分けて入札をすることは、「官民競争入札等監理委員会（平成25年6月）（以下、「第三者委員会」という。）」の審議・了承を受けた入札実施要項に記載している。</p>
<p>この地域割は既定のものであって、変更できないということか。それとも、変更の余地はあるのか。</p>	<p>最初からA・B・C地域ありきで対象地域を決めたわけではない。検討の中で全てを統合すればとの意見もあったが、処理件数が多くなりすぎ、応札業者がいなくなる可能性があるので、当局として、応札業者を確保するためには、A・B・C地域に件数をバランスよく分けて入札することがベストであると考えたものである。</p>
<p>奈良・和歌山・滋賀は処理件数が少ないと見込まれるので抱き合わせにする、ということであるが、大阪が2,000件程度と飛び抜けて大きいので、大阪をさらに分割して、それと奈良や和歌山、滋賀と抱き合わせるという発想や、検討の余地はなかったのか。</p>	<p>大阪を分割してしまうと、分割後の大阪を含む対象地域の件数が少なくなり過ぎることになる。</p>
<p>件数が少なくなり過ぎるとの説明だが、大阪を半分にした場合でも、兵庫と同じぐらいの件数ではないか。</p>	<p>物件が集中している大阪市近郊については複数の応札があるかもしれないが、周辺地域については、応札がない可能性もあると考えている。</p>
<p>大阪の分割はあくまでも改善案の例である。要は、今回の応札状況の結果を見て、現在の地域割を見直す余地があると考えるがどうか。</p>	<p>今回の地域割りは、第三者委員会で「競争性を高めるための工夫（入札参加用件の緩和・実施地域の統合）が必要」と評価されたことを受け、実施地域を可能な限り統合するなどの検討を行った上で、行ったものであることを説明させていただいたもの。</p>
<p>第三者委員会は、あくまで競争性を高めるための工夫の1つとして「実施地域の統合」を例示しているに過ぎず、本件はそれを試してみたら全然高まっ</p>	<p>ご意見を踏まえ、競争性を確保するために、次回は地域割の検討を含め、業者に対しても積極的にアプローチを行い、門戸を開くなど、いろいろな角度</p>

意見・質問	回答
<p>ていなかったということなので、今後は競争性を高めるための工夫をしないといけないということになる。そこで今度は分割したらどうかという意見を申し上げている。この観点から検討していただきたい。</p>	<p>から、応札参加者の掘り起こしを図りたい。</p>
<p>入札に先立ち、3者が興味を示し、入札説明書等をとりに来たものの、最終的に1者応入札になったとのことであるが、そもそも他に受注可能な業者はあるのか。それとも、今回の契約相手方のように専門的能力や経験のある業者が他に無いということか。</p>	<p>専門的能力がネックとなっている部分があると思われるが、契約に際して、経験がなければだめというわけではない。また、我々が習得に必要な期間を設けて研修を行うので、宅建業の資格を持ち、それなりの人員体制を整えていただいて、やる気のある業者であれば、受注可能と考えている。</p>
<p>この業者しかないというのが一番困った事態である。ただ、C地域のように2者で競争が図られている地域もある。</p>	<p>了解した。</p>
<p>今後は専門的能力がないということをどうやって補っていくかということや、先ほど説明した地域分割等を検討していただくなど、改善と工夫を重ねていただきたい。</p>	

意見・質問	回答
<p>契約件名：大阪税関南港出張所他3庁舎の機械警備業務委託</p> <p>契約相手方：セコム 株式会社</p> <p>契約金額：1,959,552円</p> <p>契約締結日：平成26年4月1日</p> <p>担当部局：大阪税関</p>	
<p>低下入札となっているが、入札前の見積書はどうであったのか。</p>	<p>基本的な仕様書、庁舎の図面等、確認し一般的に庁舎警備の見積りを各社に共通して徴取している。</p>
<p>見積りでは各社に、極端に違いはないのか。</p>	<p>違いはない。</p>
<p>セコムとしては、競争者ありきで入札したところ、結果1者となったのか。</p>	<p>21年度の複数者による一般競争入札を執行し、セコムが落札していることから、応札者ありきで今回セコムは入札したのではないかと考えている。</p>
<p>機械警備業務を行うためにセンサー等は既存のものを使わなければいけないのか。</p>	<p>入札の度に機器を新たに設置した場合、新たな機器代金や設置費用等の余計な費用を税関が負担しなければならない。本来であればまだ使えるものであり、メンテナンスや都度交換を行い良好な状態を保っている機器を入れかえると、そこでまた余分な費用が発生するので、原則的に既存の機器を使用するのがベストであると考えていた。</p>
<p>そもそも競争入札になじまないのか。</p>	<p>当初は各庁舎別に少額随意契約していたが、随意契約の見直し等があり、近隣の複数の庁舎を集約化し一般競争入札への移行について検討し一般競争入札に移行した。</p>
<p>当時は南港地区のみであり、麻薬探知犬は別個で入札したところ、業者の入れ替わりがあり競争性があるということが確認されたことを受け、26年度も引き続き一般競争入札を実施した。</p>	<p>当時は南港地区のみであり、麻薬探知犬も合わせた4庁舎分の一括化について検討し、事前聞き取りをしたところ、5社から南港地区及び泉州地区についても警備業務は可能であるということだったので、十分な競争が可能と見越して入札を実施したが、結果として1者入札となった。</p>
<p>機器代やリース代は発生していないのか。</p>	<p>発生していない。</p>
<p>新しい業者が入った場合には、自社で新しい機器を設置しないといけないということか。</p>	<p>そうである。</p>

意見・質問	回答
<p>他社が入札の公告を見逃したという可能性はないか。</p>	<p>公告期間も十分に有しております、それはないと思われる。</p>
<p>契約終了の時期がわかっているので、終了時期に合わせて公告期間を今後は長くするのが一案である。</p>	<p>次回は31年度になるが、各社にヒアリング等、調査を行い、1者でも多くの方が入札参加できるように努力しようと考えている。</p>
<p>業者は、契約期間中に機器のメンテナンスで耐用年数が経過する前に該当機器を入れ替えているとのことであるが、機器の耐用年数が切れるところで総替えがあれば、他社の参入の可能性はあるのか。</p>	<p>機器の入れ替えは、表に出ているセンサー部分、カメラ等の更新となり、配線類はおそらく更新されることはない。例えば配線だけを買い取り、機器を次の業者に設置することを検討し、業者にヒアリングをしたが、大阪税関の所有物であっても、その配線を使って警備をすることにより万が一反応がなかった場合、責任の分岐点が明確にならないため、入れ替えとなった場合は配線類から全ての機器を入れかえることになる。</p>
<p>今後入札のタイミングでは他社はハンディキャップがあるが、仮に初期投資で頑張った場合、長期に渡り契約となる可能性があるのか。</p>	<p>そうである。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：神戸税関管内8庁舎において使用する電力の需給契約</p> <p>契約相手方：株式会社 エネット</p> <p>契約金額：64,807,792円（予定調達総額）</p> <p>契約締結日：平成26年6月6日</p> <p>担当部局：神戸税関</p>	
<p>本件は、例えば、今後、電力が安定供給になれば、関西電力の事情が変わり、複数者の応札につながる可能性があるということか。つまり、今年はたまたま1者だったとの理解でよいか。</p>	<p>当方ではそう考えている。</p>
<p>この電力を供給する業者というのは、関西地区に何社ぐらいあるのか。</p>	<p>現在、環境省のホームページに「一般電気事業者の供給区域ごとの新電力の参入状況と二酸化炭素排出係数」について掲載されており、関西地区は12社である。</p> <p>今後、1者応札を解消するため、環境省のホームページを確認し、特定規模電気事業者に応札を促すことを検討している。</p>
<p>関西地区に電力を供給する業者は12社あるので、12社に対し、公告を見逃すことがないよう、念のために応札を促すということは効果がありそうか。</p>	<p>実際のところ、応札を促したところで、各特定規模電気事業者は、一般電気事業者である関西電力株式会社の公表価格と比較し、各業者の経営判断があってから応札いう形になると思われるが、とりあえず公告されていることを伝えたいと考えている。</p>

意見・質問	回答
<p>契約件名：新聞記事のクリッピング業務 契約相手方：株式会社 サンビジネス 契約金額：5,339,520円 契約締結日：平成26年4月1日 担当部局：大阪国税局</p>	
<p>クリッピングとは具体的にどういう業務か。</p>	<p>新聞記事を切り抜き、A4の台紙に貼付の上、記事現物とコピーを納品するという業務である。</p>
<p>インターネットの記事についても、クリッピングするのか。</p>	<p>インターネットについては、職員により対応している。</p>
<p>こういった業務を行っている業者は何者くらいあるのか。</p>	<p>当該調達を行う段階では、同種の調達を行った近隣の官公庁等でも応札者は1者であると聞いている。 最近、詳細は未確認であるが、近隣の官公庁が同種の入札を実施した結果、5者の応札があったとの情報を得た。</p>
<p>今まで1者しか把握していなかったのか。</p>	<p>次回以降の入札においては、その業者に入札参加を検討してもらうよう働きかける予定である。</p>
<p>入札の公告期間を長くすることは可能か。</p>	<p>当該調達を行うに当たって、インターネット等でクリッピング業者を探して、入札参加を呼びかけたものの、大阪に営業所がなく業務を行うのは難しいとの回答があり、入札参加には至らなかった。</p>
<p>契約金額には、新聞の購入費用が含まれているが、新聞を支給し、クリッピング作業部分のみの契約とすることはできないか。</p>	<p>長くするよう検討する。</p> <p>購読契約を当局で行い、配達先を別の場所に指定できるかという点も含めて、次回調達時に検討を行う。</p>